

ロシア科学アカデミー図書館所蔵 川原慶賀の植物図譜

プレス内覧・開会式のご案内

長崎歴史文化博物館では、2017年10月7日(土)～11月26日(日)まで「ロシア科学アカデミー図書館所蔵 川原慶賀の植物図譜」を開催します。つきましては、報道関係者向けの内覧会と開会式を開催しますので、ぜひご取材・情報掲載のほど宜しくお願いいたします。

プレス内覧会

- 開催日： **2017年10月6日(金)**
- 時 間： **14:00～**
- 集合場所： 3階ロビー

開会式

- 開催日： 2017年10月6日(金)
- 時 間： 15:00～(受付14:30～)
- 会 場： 1階ホール

※開会式終了後、招待客向けの内覧会をおこないません。そこでのご取材も可能です。



【ロシア科学アカデミー図書館所蔵 川原慶賀の植物図譜】開催概要

会 期	2017年10月7日(土)～11月26日(日)
会 場	3階企画展示室
開 場 時 間	8:30～19:00(最終入館18:30)
休 室 日	2017年10月30日(月)
観 覧 料	大人1,200円(1000円) 高大生800円(600円)、中学生以下無料 ※()は前売料金。 ※15名以上の団体、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳持参者は前売料金。 ※長崎れきぶん友の会会員は無料。
主 催	長崎歴史文化博物館
協 賛	NBC長崎放送、株式会社 十八銀行、コカ・コーラウエスト株式会社
助 成	オランダ王国大使館、(公財)長崎バス観光開発振興基金
後 援	駐日ロシア連邦大使館、ロシア連邦交流庁 長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎いけばな連盟
特別協力	ロシア科学アカデミー図書館
協 力	フィンエアー、フィンエアーカーゴ
企画協力	(株)アートインプレッション

長崎の絵師・川原慶賀(1786?~1860?)は、オランダ商館員の求めに応じて、日本の様々な文物を描きました。とりわけ深い交流をもったのが、ドイツ人の医師で博物学者だったシーボルト(1796~1866)です。植物学に対する強い関心を持つシーボルトの要求に応え、慶賀は様々な写生図を描いていきました。慶賀や他の絵師による約1,000点の植物図譜はシーボルトの死後ロシアに渡り、現在ロシア科学アカデミー図書館に収められています。本展では、ロシアに残る川原慶賀の植物図譜125点を紹介するとともに、国内に所蔵されている慶賀の関係資料を展示し、慶賀の眼が何をみつめ、それをどのようにうつしとっていったのか辿ります。

第1章 異文化への眼

「出島出入絵師」として活動した慶賀は、オランダ商館員や長崎奉行の求めに応じて日本の様々な瞬間を切り取りました。慶賀の眼は異文化をどう捉えていたのでしょうか。



《唐蘭館絵巻》(蘭館の巻「宴会図」)19世紀、当館蔵

全国規模の展覧会にて32年ぶりの公開



《蘭人絵画鑑賞図》19世紀
長崎歴史文化博物館寄託

ルイ・レオポルド・ボワイエ (Louis Leopold Boilly 1761~1845) による《絵画愛好者たち》に影響を受けた作品。眼鏡などを使って1枚の絵に眺めている人々の様子を描いています。全国規模の展覧会にて公開されるのは、東京国立近代美術館において昭和60年(1985)に開催された「写実の系譜Ⅰ」展以降、32年ぶり。

長崎会場
見どころ

第2章 長崎の画匠

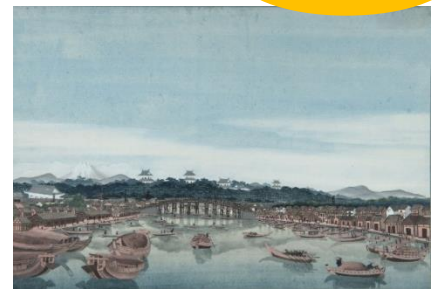
オランダ人たちの需要にあわせて、様々な風俗を積極的に描写した慶賀。その一方で長崎の町絵師として民衆からの依頼にも応え続けました。



《長崎の年中行事「子供中、陸パーロン」》
19世紀、当館蔵

シーボルトが北斎作品と考えていた泥絵を日本初公開

伝 葛飾北斎《日本橋図》19世紀
ライデン国立民族学博物館蔵



西洋風の遠近法や陰影法を取り入れ制作された泥絵。江戸の絵師によって描かれたことが今までも推測されていたものの、近年の調査によりシーボルトは葛飾北斎(1760~1849)筆と考えていたことが明らかになりました。シーボルトが様々な画工に制作を依頼していたことの一部を示す資料であり、その中の1人に慶賀も位置していたのです。

長崎会場
見どころ

第3章 植物をうつす

植物学に深い関心を持っていたシーボルトは慶賀に日本の植物を大量に描かせました。ロシアに現存するこれらの成果はシーボルト著『フローラ・ヤポニカ(日本植物誌)』へと結実していくことになります。

※ロシア科学アカデミー図書館蔵
《Russian Academy of Sciences Library》.
St. Petersburg 2017



《キリ》



《ビワ》

第4章 植物画のかたち

日本の歴史において植物は様々な形で描かれてきました。多様な植物画の世界に触れることで、慶賀の特異性をより一層実感できるはずです。



山本宗川《百花図屏風(右隻)》18世紀、九州国立博物館蔵



横山大観《春雨秋雨》1923年頃、埼玉県立近代美術館蔵

関連イベント

◎講演会

テーマ：植物画にみる慶賀の冒険
日時：2017年10月14日(土)14:00～15:30
講師：大場秀章氏
(東京大学名誉教授・同大総合研究博物館特招研究員)
場所：1階ホール
定員：140名
※聴講無料・事前申込み不要(先着順)

◎長崎学講座スタンダード

テーマ：長崎の画匠—川原慶賀
日時：2017年10月15日(日)14:00～15:30
講師：五味俊晶(当館研究員)
場所：1階ホール
定員：140名
※聴講無料・事前申込み不要(先着順)

◎講演会

テーマ：川原慶賀とオランダ商館員
日時：2017年10月21日(土)10:30～12:00
講師：野藤妙氏(西南学院大学博物館学芸研究員)
場所：1階ホール
定員：140名
※聴講無料・事前申込み不要(先着順)

【外部講座】◎アクロス学び塾

テーマ：長崎の絵師・川原慶賀の画業について
日時：2017年10月28日(土)14:00～15:30
講師：五味俊晶(当館研究員)
場所：アクロス福岡 2Fセミナー室
(福岡県福岡市中央区天神1-1-1)

※要事前申込み

※お問合せ：092-725-9100(文化観光情報ひろば)

◎ギャラリートーク

当館研究員が、展示会の見どころをわかりやすくご説明します。
日時：2017年10月9日(月祝)、10月22日(日)、
11月3日(金祝)、11月23日(木祝)の14:30～
場所：3階企画展示室
※参加無料ですが本展チケットが必要です。

◎ワークショップ「ボタニカルアートを描いてみよう」

日時：2017年10月28日(土)13:00～16:00
場所：1階講座室
講師：細川武子氏
(日本植物画倶楽部会員・ふくおか植物画会会員)
定員：15名(対象：一般)
参加費：2,500円
※電話で要事前申込み
※明水彩絵の具、細密画用筆(丸筆・彩色筆・面相筆)をお持ちの方はご持参ください。



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

〒850-0007 長崎市立山1-1-1
TEL:095-818-8366 FAX:095-818-8407
担当 教育普及グループ 広報担当 前田・大石

☆れきぶんメールマガジン 登録無料! 最新情報をお届けします。
詳しくは右のQRコード または <http://www.rekimaga.info/> まで!

